

しあり」と稱しあり。

◎張學良の監禁始めて發表さる

△大美晚報電（U・P電） 七月二十日 北京語放送

（香港十九日電）新蔣委員長米人顧問ラテイモアは今朝當地を出發空路重慶に向へり。岡氏は沈雄の東三省住民三百五十八名の署名に依る張學良釋放要求文を携行せり、之は張氏が西安事件より現在迄政府當局により監禁されある事實を始めて發表せるものなり、此の呈文は三點より成る。

- 1、國共合作に張氏は有利を與へん。
- 2、張氏は東三省軍政領袖の擁護を得るを得ん。
- 3、張氏は東三省民衆を導き政府を擁護せしむる唯一の人なり。

◎ソ聯の反獨宣傳

ソ聯情報局は獨逸文書なるものを公開、獨逸は侵略目的の爲には如何なる國際道義放棄も敢

行、ナチスの底流は惡にありとの反獨宣傳なしあり。

△モスコー 七月廿四日 露語放送

廿三日定例外人記者とのプレス・コンファレンスに於てロゾーフスキイ情報局次長は大體次の如く述べた。

今日特に諸君に御眼にかけたいのは七月十五日我軍が獨逸から鹵獲した極秘書類である之は動員計畫中にある毒ガス部隊防毒隊の編成及び之に對する指令で之は一は昨年既に發せられ、之を補足して、本年六月十一日に發せられたものである。爰に諸君の注意を促し庶いのは右の指令は本年六月十一日即ち對ソ攻撃開始十一日前に發せられた事、我軍の入手した書類の番號は一四三二號で之が連続的のものである以上如何に夥しく之がばらまかれたか云ふ事である。而してこの指令には毒ガス使用に對する注意事項として化學彈は敵を極く接近させてから發射すること。防毒用意はこれこれ——勿論こんな事は仮面を蔽つて居るに過ぎぬが——毒ガスを使用する場合は多量でなければならぬ。少量では有効でないこと。化學彈の發射は敵が防毒準備の暇なき様突如として行はなければならぬ事。突如として行ふ程有効である事を擧げて居る。

以上の指令が既に昨年發せられ、本年六月十一日更に補足がなされたこと云ふ事實は獨逸政府及び獨逸最高司令部がソ聯邦に對し化學戰の準備をして來た事、又現在して居る事を示す動かぬ證據である。

秘

外國宣傳情報 第六十八號

昭二六年七月廿四日

本資料は外國發信局發信内容を其儘採録しあり、重慶又は第三國筋の宣傳の意圖による作爲的なる報道も少なからざるべきを以て取扱には特に注意を要す。

◎在漢口、ロイテル通信及び英文楚報業務閉鎖

在漢口のロイテル社及びセントラル。チャイナ。ポスト社は、従業員怠業により業務繼續不能に陥りたるが、これに對し重慶側放送は、表面支那人従業員ストライキなるも、その背後は支那側當局を經由せる日本壓迫明白なりと宣傳しあり。

△重慶電報（中華通訊） 七月廿四日

（上海廿三日ロイテル電）日本側の庇護下にある漢口支那地方當局は漢口ロイテル社分社及び英文楚報を強制的に閉鎖、英國の報道ルートを遮断した偽政府側ではこれを支那人職